



議会だより

ワンマン列車
乗車位置
米子方面

銀河

銀河@生山
9月22日

おもな内容

9月定例会	2
臨時会特集	4
使い道を検証（令和元年度決算）	6
一般質問（5人が登壇）	12
委員会活動報告	19
どっこい、この町に生きる	24

新型コロナウイルス対策など 2億4,749万円

7月・8月・10月の臨時会での補正予算は4・5ページに掲載

議決したおもな議案

財産の無償譲渡

無償譲渡する財産

日南町林業総合センター
(構築物一式)

譲渡の相手方

日南町生山423番地2
日南町森林組合

財産の取得

財産の内容

日南町立学校情報機器整備業務
機器一式

相手方

米子市両三柳328
(株)ケーオウエイ
契約金額 1,199万円

一般会計補正予算

◆戸籍住民基本台帳一般事務

1,297万円

マイナンバーカード利用に関するシステム改修及び住民票の写し等のコンビニ交付に係るシステム改修

◆健康福祉センター管理運営事務

211万円

新型コロナウイルス対策として、健康福祉センター内に簡易執務室を整備

おもな新型コロナ感染症対策事業（9月補正予算）

感染症対策環境整備事業費補助金 400万円

新型コロナウイルス感染症対策として、町内の集会所・公民館等における換気設備及び空調設備の新設または更新に要する経費を補助する。
(令和2年4月1日以降の設置を対象とし、1集会所等につき、それぞれ2台まで) 補助率：2/3以内 (補助限度額50万円)

小規模農家スマート農業支援事業補助金 500万円

町内で農地を所有する方または町内に利用権設定を受けて農地を借りている方で、令和2年4月1日以降に自走式草刈り機を購入された方に補助する。
(ただし、耕作面積1ha未満で農業生産活動を行っている農家)
補助率：1/3以内 (補助限度額10万円)

中山間地域等農村景観整備事業費補助金 1,000万円

ラジコン草刈り機



中山間地域等直接支払交付金事業に取り組む集落協定が、令和2年4月1日以降に高性能草刈り機等を購入したときに補助する。
補助率：1/3以内
(補助限度額100万円)

インフルエンザ予防接種無償化 623万円

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザ感染症が同時流行することで、医療機関のひっばくが懸念される。このリスク軽減と接種率向上を目指してインフルエンザ予防接種費用を無償化とする。

日南病院発熱外来診療室整備工事 3,124万円

現在、発熱外来の診療を仮設コンテナで行っているが、新たに病院敷地内に発熱外来診療室を整備する。



現在の発熱外来診療室

日南町議会の9月定例会は、9月8日から10月1日までの24日間の会期で開かれました。初日に行われた一般質問には5人の議員が登壇し執行部に所信を問いました。執行部から提案された財産の無償譲渡、補正予算、令和元年度決算認定など全21議案は原案のとおり可決しました。

また最終日には、「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を発議し国へ提出しました。(17ページ掲載)

◆山村振興一般対策事務

4,500万円

感染症予防対策に配慮した安全な宿泊施設を目指した設備、施設の改修

・日南邑 ログハウスと研修棟にエアコン設置及び屋根改修
・ゆきんこ村 ログハウスのエアコン設置及び屋根改修
・イチイ荘 二階和室の洋室化



改修される日南邑ログハウス

◆水道蛇口の自動水栓化

新型コロナウイルス感染予防の観点から水道蛇口を自動水栓化
・各保育園(120万円)
・小学校(200万円)
・中学校(290万円)
・日南町体育館ほか(90万円)

◆タウンズネット管理運営事務

1,000万円

ケーブルテレビ施設の支障移転工事の見込み増に伴う増額

◆民生一般管理事務

500万円

住宅改修助成金の見込み増に伴う増額

◆森林保全総合対策事業

250万円

民有林新植経費補助金の新植面積の増に伴う増額

◆日南町林業成長産業化モデル事業

3,000万円

第二木材団地内に企業進出があることから、団地内の水源を確保するための調査費

◆単県土地改良事業

630万円

日南町農林業生産基盤整備事業の地元要望による箇所の追加及び実施精査による増額

◆道路新設改良事業

2,200万円

大菅阿毘縁線及び生山印賀線増工による工事請負費の増額

◆耕地災害復旧事業

2,200万円

令和2年6月・7月豪雨による農地及び農業用施設の災害復旧事業費(委託料・工事請負費)

地方創生臨時交付金 2億7,700万円の使い方

◆日南町人材育成事業
420万円(80人)
新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、修学のため町外で暮らす日南町出身の学生を支援するため、特産品と応援金を交付(特産品1万円相当、応援金4万円)



こんにちは赤ちゃん

◆庁舎管理事務 200万円
新型コロナウイルス感染症による感染対策のため分散勤務に必要な電話機と回線の増設

◆電算管理運営事務 863万円
新型コロナウイルス感染症対策で、インターネットを利用したオンライン会議に対応

◆児童福祉費 150万円
新生児出産育児応援給付金を、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた保護者に支給(1人10万円、15人)

第6回臨時会

8月7日

これまで3回の臨時会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急を要する補正予算が提案され、全ての議案を全員一致で可決しました。財源は「新型コロナウイルス感染対応地方創生臨時交付金」を活用したもので、全額国庫補助金です。条例の一部改正などと併せて紹介します。

交付金	金額
○第1次交付金配分額	61,739,000円
○第2次交付金配分額	家賃支援 24,407,000円
	新たな生活様式 191,359,000円
合計	277,505,000円

令和2年度補正予算結果 (7月臨時会～10月臨時会分)

補正額	予算総額
◆一般会計(4回～8回目の補正)	
4億183万3千円	76億6,871万8千円
◆国民健康保険特別会計(2～3回目の補正)	
△85万7千円	6億5,273万1千円
◆介護保険特別会計(2回目の補正)	
643万1千円	9億4,246万5千円
◆介護サービス事業特別会計(1回目の補正)	
572万円	9億4,246万5千円
◆後期高齢者医療特別会計(1回目の補正)	
40万円	9,848万5千円
◆簡易水道事業会計(1回目の補正)	
△227万3千円	2億1,166万3千円
◆下水道事業会計(1回目の補正)	
△119万1千円	2億5,572万7千円
◆病院事業会計(3回目の補正)	
3,124万円	15億8,628万9千円

◆学校管理運営事務 398万円(8ヵ月分)
新型コロナウイルス感染防止のために、小中学校の施設の消毒清掃を外部委託

◆工事請負契約の締結
◆日南町タウンズネット強じん化工事
契約の相手方(株)中電工
契約金額 6,325万円

◆日南町木材団地拡張造成工事
工事場所 日南町下石見

第8回臨時会

10月16日

◆電算管理運営事務 699万円
職員用パソコン購入

◆タウンズネット管理運営事務 3,695万円
町内避難所の公衆無線環境の整備

◆防犯対策事業 2,600万円
町内避難所に発電機、パーテーション、検温サーモカメラを設置

◆企業支援対策事業 4,600万円
町民に買物割引券とお食事券を配布
(9月30日現在の利用率は、買物割引券が31%、お食事券が17%)

◆民生一般管理事務 253万円
低所得のひとり親世帯に対し、国の事業に町が上乗せして支給

◆介護保険事業 572万円
日南福祉会「あかねの郷」と「あさひの郷」にWi-Fi整備

◆学校教育費 262万円
インターネット環境のない小中学生の家庭が整備する補助金、ICT支援員の活用、iPad導入設定委託

◆図書館管理事務 100万円
図書館の書籍消毒機購入費

◆日南病院に発熱外来の診療室を新設する設計監理費 250万円

◆契約の相手方
日南町木材団地拡張造成工事
サワタ建設・福岡組・大柄組・日南振興特定建設共同企業体
代表者 サワタ建設株式会社
代表取締役 澤田信介
契約金額 2億5,630万円

補正予算



敷設される光ケーブル

◆条例改正
ふるさと日南邑のログハウスなどの利用料改正

◆工事請負契約の締結
日南町タウンズネット光化工事(一般競争入札)
契約の相手方(株)中電工
契約金額 5億6,630万円
※ 昨年から実施している光化工事は今年度、町内全世帯総事業費約13億円)で完了

第5回臨時会

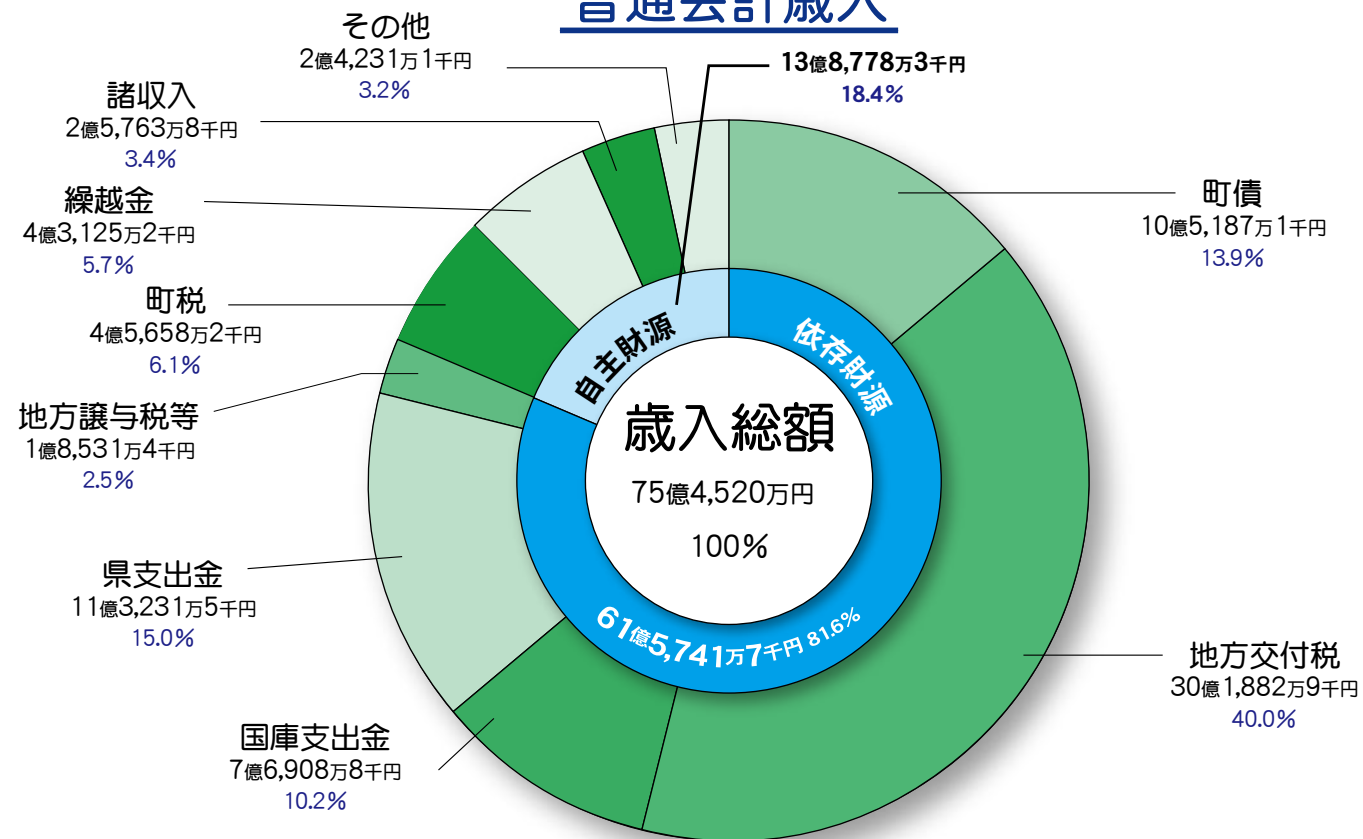
7月20日

おもな補正予算

令和元年度決算を認定

9月定例会に提案された、令和元年度の一般会計などの決算認定議案は、部会計で賛否が分かれてましたが、全議案が認定されました。（関連記事は8～11ページ）

普通会計歳入



普通会計歳出



普通会計・各特別会計の決算状況

会計別	決算		差引残額
	歳入総額	歳出総額	
普通会計	75億4,520万円	73億1,362万3千円	2億3,157万7千円
国民健康保険特別会計	6億1,760万4千円	6億807万5千円	952万8千円
介護保険特別会計	9億6,601万円	9億3,666万6千円	2,934万3千円
介護サービス事業特別会計	1億32万6千円	1億32万5千円	0円
後期高齢者医療特別会計	1億108万3千円	1億107万7千円	5千円
再生可能エネルギー発電事業特別会計	1,322万2千円	1,313万6千円	8万4千円
合計	93億4,344万5千円	90億7,290万6千円	2億7,053万4千円

一般会計と普通会計の違いとは？

通常、日南町の「一般会計」で予算化しているものは、決算もその内容で整理します。一方で、地方公共団体の決算状況をより具体的に分析するために、全国統一のルールを用いて整理する会計区分を「普通会計」と言い、そのルールに従って整理します。具体的には、令和元年度の総額は病院補助金225万1千円の繰出を除外したものになっています。

各企業会計の決算状況（令和2年3月31日現在）

会計別		決算		差引残額
		歳入総額	歳出総額	
簡易水道事業	収益的収支	1億7,323万9千円	1億5,164万円	2,159万9千円
	資本的収支	3,840万円	1億425万9千円	△6,585万9千円
下水道事業	収益的収支	1億9,026万5千円	1億7,212万5千円	1,814万円
	資本的収支	3,119万2千円	1億615万6千円	△7,496万4千円
病院事業	収益的収支	11億4,676万8千円	11億2,686万3千円	1,990万5千円
	資本的収支	4,458万7千円	1億3,268万3千円	△8,809万6千円

令和元年度決算の監査委員意見



代表監査委員 藤森 高善

監査委員 岩崎 昭男

未収金の徴収について

令和元年度は2回の未収金取り組み会議を開催するなど徴収強化を図り、預金及び給与の差し押さえにより、前年度の24件、1,422,164円に比べ減ったものの、16件、1,033,180円の徴収実績であった。

しかしながら、時効消滅や所在不明等により、町税では984,003円が不納欠損の処理をされている。税、使用料及び医療費はほぼ同一の滞納者が見られる傾向にあるので、各課連携を図り滞納整理を推進されたい。

コンピュータシステムのリスク管理の徹底

平成30年度決算審査においてグループウェア障害に対する問題点を指摘したところであるが、令和元年度に新たに導入したグループウェアのデータバックアップ状況を確認したところ、バックアップを取る際のルールが明確化されていなかった。

システム障害等によりデータ喪失した場合には多大な影響を被る可能性がある。グループウェアはもとより各種コンピュータシステム全般においても、再度リスク管理の強化徹底を図られたい。

阿毘縁会館維持管理の明文化について

阿毘縁会館は、阿毘縁地域振興センター、阿毘縁簡易郵便局、JA鳥取西部旧阿毘縁支所からなる複合施設である。



改修工事費の全額を町が負担していた阿毘縁会館

阿毘縁会館を新築した当初は、建設費用の2割強をJA鳥取西部が負担していた。しかし、今回の阿毘縁地域振興センター施設改修工事費（設計監理委託料836,000円、工事請負費7,532,800円）の全額を町が負担して

おり、その根拠が不明確である。関係者により改修等の費用負担について協議され、明文化すべきである。

農地情報公開システムの適正な運用を

農地情報公開システム（全国農地ナビ）は、農業委員会が整備している農地台帳に基づく農地情報を電子化・地図化して公開するために整備され、インターネット上で公開が開始された。また、平成28年からは農地台帳情報の逐次更新や農業委員会等の法令業務などで活用することとなっている。

日南町農業委員会では農地台帳情報の逐次更新データ作成委託（396,000円）により更新データの作成を行っていたが、この更新データが農地情報公開システムに登録されておらず、最新のデータが反映されていない状態である。農地情報公開システムの導入目的に沿った運用を図るとともに、適正な事務処理を行われたい。

決算審査特別委員会の審査報告

令和元年度一般会計をはじめ各会計の決算審査をするために設置しました。（議長を除く9人で構成、委員長・久代安敏議員、副委員長・古都勝人議員）9月10日から23日までの間で詳細な審査を行い、その結果、いずれの決算議案も次の意見を付して認定すべきと決定しました。

決算書類の改善を

事業の成果指標と成果についての表記はあるが課題の記載がない事業や、予算と決算の対比が明確でないなど改善点が多くみられる。作表や項目を整理し更なる充実を図られたい。

適切な予算管理を

一般会計一般会計の不用額6億4,600万円をはじめ、特別会計を含めた合計は7億3,700万円にのぼる。当初予算の執行過程で不用額が明確になった時点で速やかに補正対応し、適切な予算管理に努めるべきである。

支払い事務を迅速に

政府契約の支払遅延防止等に関する法律に反して、相手方への支払が遅延した事例が複数ある。法の趣旨及び定めにより支払を行われない。また、補助金などについても迅速に交付され

集落支援員の募集

集落支援員の募集要項等の内容を、まち（むら）づくり協議会会長及び事務長に十分に説明され、円滑な協議会運営を図られたい。

町の情報発信

行政情報はホームページをはじめフェイスブック、ユーチューブ、ライン、ケーブルテレビなど多様なメディアで発信しているが、

重要な情報が迅速に掲載されていないことや、期限が切れた情報が掲載されているなどコンテンツ作成・管理が不十分である。

担当職員の増員を図るなど情報発信体制を強化され、正確かつ迅速な情報発信を図られたい。

町造林事業の早期発注

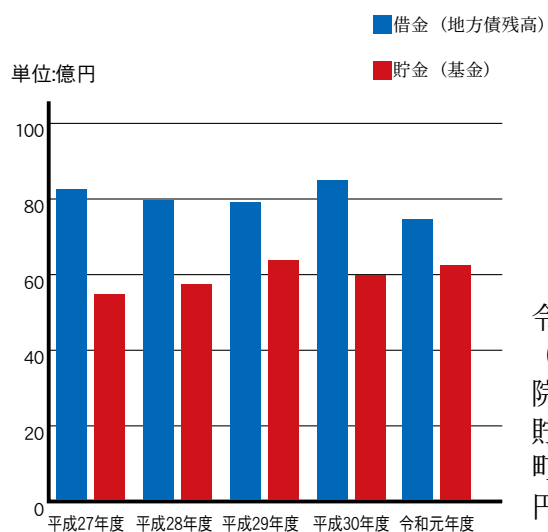
下刈りの発注時期が遅れている。

造林事業の作業には適期



分かりやすさが求められるホームページ

借金・貯金はどれだけある？



令和元年度末の日南町の借金は、76億7,371万円あります。（一般会計、特別会計の合計額。ただし、上下水道事業会計、病院事業会計は除く）
貯金（基金）は、62億6,136万円あります。
町民1人あたりで計算すると、借金は173万円で、貯金は141万円となります。

（人口は令和2年3月31日現在4,448人）



発注が遅れた町有林の下刈り

があり、受注者の作業計画に考慮した早期の発注が必要である。

二酸化炭素削減の統一基準

二酸化炭素削減量の算定基礎となるCO₂排出係数が住民課と企画課では差異があるので統一を図られたい。

令和元年度 決算認定

一般会計

【反対】岡本健三議員
「同和」の語を使いながら他の人権問題への歳出が多額である。また、可燃ごみの3割をプラスチックや生ごみが占めている事は問題だ。

【反対】久代安敏議員
昨年10月からの消費税増税に上下水道の料金据え置きは評価するが、学校給食費の無償化を決断すべきである。

【賛成】坪倉勝幸議員
期待した成果が上がっていない事業もあるが、林業アカデミーの開校や介護サービス事業支援など適切な予算執行がされている。

【賛成】大西 保議員
光ケーブル事業や防災・行政無線デジタル化事業等予定通り執行されている。学校給食費の無償化については現行のままでよい。

国民健康保険特別会計

【反対】岡本健三議員
生まれた途端に収入もないのにただ生きているだけで税を取られる均等割は、少なくとも18歳以下の子どもについては免除すべきである。

【反対】久代安敏議員
国保会計が都道府県一元化になって2年目の国民健康保険税は国保基金を使ってさらに引き下げ可能だ。

【賛成】岩崎昭男議員
軽減することについては公平性という観点から、広く議論を行い被保険者の理解を得る必要がある。

【賛成】古都勝人議員
子ども達が将来安心して過ごせるように、基金を持っていながら安定した状態で特別会計は推していくべき。

介護保険特別会計

【反対】岡本健三議員
介護保険料の据え置きは評価できるが、2億円以上ある基金を利用し、さらに保険料や利用料負担の引き下げをするべきである。

【反対】久代安敏議員
介護保険制度は自治事務であり、保険料は被保険者の所得実態に合わせて徴収すべきで今の保険料は高すぎる。

【賛成】近藤仁志議員
第6期介護保険料は5,700円に据え置き、県内市町村で14番目と安く設定されている。所得に応じて10段階に分化され負担軽減もされている。

【賛成】榎田洋一議員
訪問型サービス事業、生活支援サービス事業等により介護予防、日常生活の支援や健康増進に取り組む事業計画に基づき適切に執行されている。

介護サービス事業特別会計

【反対】岡本健三議員
当初と状況が変わったので、福祉会の建物利用料を全額免除し、就労条件の改善など現実的で展望のある方針をとれるようにすべきである。

【反対】久代安敏議員
日南福祉会の施設利用料負担は、公設民営の理念に逸脱しており、財政調整基金で町が全額負担を決断すべき。

【賛成】岩崎昭男議員
施設使用料は令和元年度も免除の扱いとなっているが、このような行政による支援策を行いながら、福祉会の経営安定につなげている。

【賛成】古都勝人議員
公設民営は当初からの計画である。町が全体的な面倒を見ながら、使用料については毎年相談をして決めることになっている。

後期高齢者医療特別会計

【反対】岡本健三議員
後期高齢者支援金が年々増大し、健康保険など被用者保険の財政を悪化させる要因となっている。制度の改革を考えるべきである。

【反対】久代安敏議員
75歳以上の高齢者を年齢で区別することそのものに問題がある。団塊の世代が75歳になれば特段に保険料が上がる仕組みは廃止すべき。

【賛成】荒木 博議員
高齢化が進み医療費が増えていく中で日本が世界に誇る国民皆保険制度のなかで、医療の安全や質を落とさずに安定した保険制度である。

【賛成】近藤仁志議員
後期高齢者の方に1割負担を求め、残りを現役世代からの支援と公費で賄い、世代間の負担を明確に図った制度となっているので可決すべきである。

決算認定議案 質疑応答

森林環境譲与税

問 森林整備基金との関係は。
答 税から事業費を除き、残りを基金に積む。

ふるさと納税

問 町の魅力を十分アピールしているか。また、返礼品以外の働きかけは。
答 楽天、ANAのポータルサイトを利用しアピールしている。寄附者へ案内状を毎年送付している。

支払い遅延

問 決算時に何件未払いがあったか。
答 数件あった。例月出納検査でも常に何件かある。再発防止策を提案した。

国保税の滞納

問 他の税に比べ滞納率が高いか。
答 特定の方14人程度が滞納している。

日南福祉会

問 滞納者へ生活保護の制度を紹介しているか。
答 福祉保健課と連携し紹介している。

問 建物利用料の支払状況は。
答 平成27、28年度猶予、平成29、30、令和元年度免除。決算状況は。

問 人材確保が難しく規模縮小してきたため厳しい。コンサルを入れ経営再建に取り組んでいる。
答 平成27、28年度猶予、平成29、30、令和元年度免除。決算状況は。

日南病院

問 病床の稼働状況と交付税額は。
答 99床中66・2床稼働。交付税は1床230万円（不採算地区病院）、救急指定3290万円、救急169万7千円×2床、過疎債、病院債の償還補填あわせて計3億1244万6千円。

職員の採用

空き家バンク

問 若者定住と地域後継者確保の成果は。
答 世帯や夫婦で移住した方何名かを臨時職員として採用した。
問 町外在住職員への働きかけは。
答 住宅施策など町内に住みたい環境づくりをしていく。

問 修繕見積りした登録物件の選定条件は。
答 居住希望者から依頼があった物件である。実際に修繕、入居したか1件入居。もう1件は今後入居の予定。

ごみ収集

問 収集所へごみ出しできない高齢者への対応は。
答 自宅まで個別収集に伺っている。
問 家庭系ごみが増えていくが啓発活動は。
答 自治会から要請があれば学習会を実施している。

遊休農地

問 所有者、耕作者への指導は。
答 県の農業会議事務局長から研修を受けた。今年はいしつかり意向を確認する。

農業研修生

問 応募者減、中途退職者増への対策は。
答 日南町は2年目の実作研修が特徴。農大等へもPRしていく。

フラワースセンター（建物部分）

問 指定管理者の収入の75・8割がIT事業だが施設の活用状況は。
答 把握していない。
問 契約を打ち切っては。令和3年度末の契約更新時に検討する。

地籍調査

問 リモートセンシングの感触は。町内全域で使えるか。
答 良かったとのアンケート結果。外周が確定し杭が必要ない部分で使える。進捗の目標5・25kmだ。

県営住宅

問 修繕、新築の長期計画の内容と策定期間は。
答 修繕による長寿命化を主眼に今年度末までに策定。

婚姻奨励

問 バスツアーへ町外から参加した女性の感想と成果は。
答 米子市を含む生活圏一体の良さを感じてもらえた。成婚者3名中2名がバスツアー参加者。

学校給食

問 消費増税の影響は。食材の値上がりで苦労した。今年度から米飯代補助があり助かる。
問 日南町産食材に特化した日を設けては。
答 食材の出荷日を合わせるのが困難。今後考える。

問 ウッドカンパニーの
施設・土地の後は

答 中心地構想を合わせて検討する



大西 保 議員

問 SDG s の推進、達成の
取り組みは

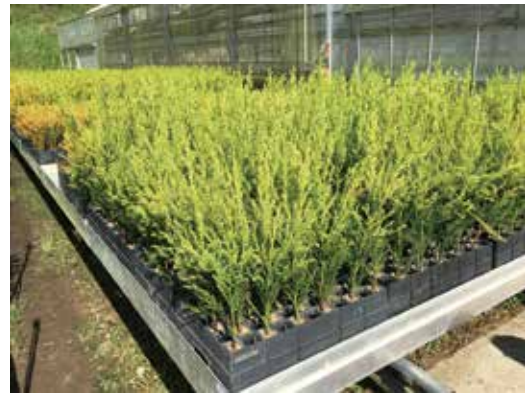
答 第6次日南町総合計画で
明確に位置付け進める



櫃田洋一 議員

ウッドカンパニーの設備・建
物・土地について、今後どのよ
うな活用を考えているのか。

問 ウッドカンパニーの
今後



ウッドカンパニーが行うコンテナ苗事業

コンテナ苗生産事業をウッド
カンパニーが行うが、町長はど
のように考えているのか。

答 中村町長

問 コンテナ苗生産事業

進出企業の決算書を確認して
いる。今回の事業では、政府系
ファンドの出資が必要となり事
業計画や企業の経営状況の厳格
な審査を受けている。導入する
設備や稼働状況については森林
組合が長崎県の工場で確認して

答 町長

進出企業2社の財務諸表を基
に企業体力や企業体質を調査確
認しているのか。

問 進出企業の調査

町有地の賃貸、ライフライン
の整備、チップ製造の破砕機等
の導入支援を検討している。

答 町長

町としてどのような支援を考
えているのか。

問 木質バイオマス発電
施設計画

ウッドカンパニーで施設の活
用について検討しているが具体
的なものはまだない。中心地域
構想とあわせて町でも検討する

答 町長

モデル未来都市・モデル事業
は交付金があるが、次の目標と
は

問 次のステップ

庁舎内に和傘のアンブレラス
カイや玄関を入ったつき当りに
17の開発目標をプリントして掲
示し明確にしている。

答 町長

町民、来庁者等が分かりやす
く認識できるよう17のアイコン
を各課のプレートに表示しては

問 サインプレート

職員向けの研修、各課で何が
できるか整理して進めたい。

答 町長

職員への意識の啓発、町民へ
の普及はどのように行うのか。

問 啓発・普及

まだ委員会は出来ていない。
今年度中には構成する。

答 中村町長

目標達成に向けて役割を実践
できるよう「町SDG s推進委員
会(仮称)」を中心に整えてい
くところだが、運営されているか

問 町SDG s推進委員会

法人化が進んでいるが高齢化
も進んでいるので、スマート農
業を推進し、労働力の省力化と

答 町長

農業法人の育成、新規就農者の
参入の具体的な取り組みは。

問 今後の農業

SDG sとは、持続可能な開発
目標。2015年に国連サミッ
トで採択され2030年までの
15年間で世界が目指すべき共通
目標。

地球を保護し、すべての人が
平和と豊かさを持続して享受で
きるようにするための17の目標
と169のターゲットで構成。



小学生が色付けした和傘

して目指さないのか。
森を守り、木材を使うという
テーマで推進し、気運を高めた
ら実践して、その中で固まれば次
のステップとして申請したい。

答 町長

説明会で出た課題については、
課題ごとに真摯に対応し、住民
の理解と協力のもと進める。

答 町長

今後どのように進めて行かれ
るのか。

問 今後の進め方

重要な書類は原本と副本(担
当課)2か所保管することを
検討する。

答 町長

協定書や覚書の文書管理方法
について今後どうするのか。

問 今後の文書管理

文書管理のルールに基づいて
総務課が保管している。

答 町長

設置予定地の地元生山自治会
に対して「報告・説明会」を予
定されている。過去に町と自治
会とで事前協議の覚書を取り交
わしているが、覚書の原本管理
はどのようにされているのか。

問 覚書の原本管理は

住まい、教育、子供の支援策
などトータルに必要なと思う。
どこまで特徴をPRするのか考
慮し、ホームページのリニュー
アルを進めている。

答 町長

「日南町で暮らすことの楽しさ、
都会で経験できない暮らしを発
信」とあるが、一時的な滞在で
あれば良いが、移住であればそ
の後の生活(仕事・教育・生活ス
タイル)を想像できることが大切。

問 移住・定住

様式や対象農地の見直しで苦
労された点はあったと思うが、
町で入力したものの確認作業を
してもらい、お互いに努力して
おけば次年度以降の簡素化につ
ながる。

答 坂本農林課長

中山間地域集落協定、多面的機
能支払、両組織とも高齢化しパ
ンコンも不得意な方もいるのでダ
ウンロードしてエクセルファイルで
の提出は難しさもあり簡素化が必
要では。

問 書類の簡素化

生産性を上げる。
新規就農者に対しては、研修
制度をより充実させ日南町の特
徴をPRしながら農業以外のと
ころも考えていく。

問 日南病院にPCR検査機器の導入は



近藤仁志 議員

答 10月からの稼働に向けて準備中である

問 19年前のごみ計画の再考を



岡本健三 議員

答 従来からの方針に変更ない

問 日南病院の新型コロナウイルス感染症対応
新型コロナウイルス感染症対応として、PCR検査実施機器の導入など補正予算において決定されたが、進捗及び利用状況と今後の取り組みは。

答 町長
PCR検査実施機器は、既に整備が完了し、現在は病院のタブレット

問 森林組合に委託することは内諾を得ている。今時点での緊急性を感じていないので、これから委託契約を締結する。

答 町長
森林組合に委託することは内諾を得ている。今時点での緊急性を感じていないので、これから委託契約を締結する。

問 伐採の委託契約
当初予算では被害木の立木伐採等に委託費120万円を計上しているが、執行されたか。

答 町長
伐採の委託契約は、執行された。

問 ナラ枯れ被害対策
ナラ枯れ被害について調査するよう指導されたが、その結果と今後の対応は。

答 中村町長
町内広葉樹面積からすると被害は多くない。緊急性の高い箇所から対策を講じるが、基本的には自然更新とする。

問 住民説明会
「一般廃棄物処理施設整備基本構想（案）」は、西部圏域の一般ごみの処理施設を集約し令和14年から使用する構想である。これにはいくつか重大な問題がある。まず、ごみ処理を適切に進めるには住民の理解と協力が必要である。また、総額460億円を超える巨額事業の実施には住民の合意が重要である。日南町として構想案への参画の可否を決定する前に、住民説明会を設けては。

答 中村町長
事業の方向性は従来から変わらない。また町内の現場環境も新たな影響はないので、説明会を設ける予定はない。

問 財政・環境への配慮
構想案では既存のごみ処理施設の利用が除外され、新規施設の建設が前提となっている。また、可燃ごみ施設の広域化は平成13年に策定された長期計画を踏襲したもので、近年のごみの減量化や脱プラスチック、地球温暖化などの世界的な流れを考慮していない。既存施設の長寿命化やごみの減量化とリサイクルの徹底などにより、財政と環境に配慮したごみ処理を目指すべきでは。

答 町長
町内のごみ処理施設は、令和14年度から令和15年度にかけて、既存施設の長寿命化やごみの減量化とリサイクルの徹底などにより、財政と環境に配慮したごみ処理を目指す。

問 獣害対策の新技术導入
水稲の収穫期を迎え、例年以上に各地域からイノシシ被害の声が聞かれる。町でも対策の支援を行っているが、新たな獣害対策、新技術も開発、成果も報告されている。本町も導入を視野に入れた検討が必要では。

答 町長
従来からの基本対策を実施し



日南病院に導入されたPCR検査機器

トを使用して、「オンライン面会」をほぼ毎日実施している。PCR検査機器は、10月からの稼働に向けて準備を行っている。現在は症状のある患者等が保健所の指示で検査対象となるが、それ以外の受け入れは、受診条件や費用などを現在検討中である。

問 1万4千トンのCO2を排出
広域化しても年間1万4千トン以上のCO2を削減する。その上、発電のためプラごみを含む大量のごみが必要になるが。

答 浅田住民課長
規模が過大にならないよう計画している。また、いくばくかでもエネルギー回収していく。

問 可燃ごみの減量化
町内のごみ処理施設は、令和14年度から令和15年度にかけて、既存施設の長寿命化やごみの減量化とリサイクルの徹底などにより、財政と環境に配慮したごみ処理を目指す。

答 町長
町内のごみ処理施設は、令和14年度から令和15年度にかけて、既存施設の長寿命化やごみの減量化とリサイクルの徹底などにより、財政と環境に配慮したごみ処理を目指す。

問 温暖化による豪雨災害
温暖化による豪雨災害

問 魅力ある地域づくり
地域にある飲食店の窮状が届いていると思う。魅力ある地域づくりは町づくりの基本であり、交流の場を確保する意味において、公助の考えも必要ではないか。

答 町長
各施設の成り立ち、経営の思いは様々で、支援のあり方もそれぞれ状況に応じて判断しなければならぬ。地域や町民にとつて欠かせないものであれば、その声をもとに運営のあり方、運営方法等の議論が必要。その上で公助の必要があると判断できれば支援していきたい。

問 中山間地域等直接支払第五期対策の参加状況
中山間地域等直接支払制度の第五期対策が始まった。「集落戦略の作成」を条件に10割交付となるが、やむなく8割交付を甘受された協定数と、新設・拡充の加算措置に取り組まれる協定数は。

答 町長
参加予定である51協定中、8割交付となる協定は無く、加算措置に取り組む協定は24協定（延べ協定数）となる。

問 先進事例を参考に
徳島県上勝町や鹿児島県大崎町などリサイクル率80%前後の先進的な自治体の取組を参考にしたい。

答 町長
減量化、リサイクルの基本は変わらない。できることはしていく。しかし、単町で可燃ごみ処理施設を維持するのは難しい。広域化は必要ないのでは。

問 10月末決定は拙速
これらの問題を踏まえると、10月末までに各市町村が構想案への参画の可否を決定するスケジュールは余りに拙速では。

答 町長
今回は広域処理を望まない自治体はないか改めての確認である。スケジュールは西部広域計画全体の中で設定されており、計画に沿って方針を決定する。

9月定例会可決・認定した議案

令和2年度補正予算	一般会計補正予算（第6号）	令和元年度決算認定	一般会計
	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		国民健康保険特別会計
	介護保険特別会計補正予算（第2号）		介護保険特別会計
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		介護サービス事業特別会計
	簡易水道事業会計補正予算（第1号）		後期高齢者医療特別会計
	下水道事業会計補正予算（第1号）		再生可能エネルギー発電事業特別会計
	病院事業会計補正予算（第3号）		簡易水道事業会計
条例の一部改正	一般会計補正予算（第7号）	発議	下水道事業会計
	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		病院事業会計
	財産の無償譲渡について		新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書提出について
その他	財産の取得について（日南町立学校情報機器整備業務）		

○令和元年度決算認定の賛否内訳（賛否の分かれたもの）

件名	結果	大西保	古都勝人	岡本健三	荒木博	櫃田洋一	岩崎昭男	近藤仁志	久代安敏	坪倉勝幸	山本芳昭
一般会計	認定	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
国民健康保険特別会計	認定	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
介護保険特別会計	認定	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
介護サービス事業特別会計	認定	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
後期高齢者医療特別会計	認定	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—

※山本芳昭議員は議長のため、賛否の表明はしません。

9月定例会で下記の意見書を採択し、内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました（要旨）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

- 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう、総額を確保すること。
- 令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。
- 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

町政のここが聞きたい

一般質問と答

問 国の持続化給付金は農業者にも申請をすすめるべき

答 新型コロナウイルスの経済対策として対応する



久代安敏 議員

問 農業者の持続化給付金
法人も個人事業者も申告納税者は「ほとんどの農業者が持続化給付金の対象になる」との国



農業者も持続化給付金の申請を

問 経済産業省の持続化給付金の給付状況
国・県・日南町のコロナ対策の給付実績は。
答 中村町長
9月3日現在、国の持続化給付金は36件、県の持続化給付金は45件、日南町新型コロナウイルス感染症対策事業緊急支援金は14件、国の家賃支援給付金は4件、頑張ろう食のみやこ鳥取県緊急支援事業は10件。

答 町長
バイオマス事業は構想から事

問 日南町木質バイオマスプロジェクト
木材第二団地を所有する日南町が、この事業を進めるにあたり、林業関係者・団体とのような連携を図ってきたのか。

答 町長
現在まで石見地域を除く6地域の町民座談会を実施した。いただいた意見は全て記録し、職員全員に周知し業務改善及び地域医療のさらなる充実に努める。全地域が終了後、広報等を通じてご意見に対する町民への報告を行う。

問 日南病院
町として新型コロナウイルス感染症防止対策全般の経済対策として周知しており、問い合わせ等には対応する。
答 町長
会答弁があり、この制度の活用を周知するための広報活動の拡充を求める。

答 町長
国産材製材所の再開は困難と考えている。製材業については、廃業も含めて検討が必要であり、新たな事業展開については検討中である。

問 (株)ウッドカンパニー！ニチナンの新規事業
種苗生産の新規事業に反対するものではないが、国産材製材所という当初の設置目的を、今後どうするのか。先ずはしっかりと整理しないと次に進めないと考えるが、現在ある工場の移転もしくは廃業などを含めて見解は。

答 町長
町主催で地元説明会を開催し、地元理解を深め課題についても真摯に対応しながら、工程表に沿った事業進捗を図る。

問 民間事業者任せでいいのか
工程表によると、試運転が来年9月開始となっている。民間事業者まかせでは成功しないと考えるが。
答 町長
今後、森林組合を中心にして林業関係者と具体的な協議が行われるため、町としてもしっかりと連携する。

総務教育常任委員会 8月3日・9月17日

日南小・中学校訪問（教育課）

- ◆小・中学校の施設整備の現地調査
- ・中学校は建築から50年近く、修理及び改善が必要と思われる箇所が多くみられる。
- ◆教育委員、学校管理者との意見交換



- ・教育目標は故郷に学び夢に向かい生き生きと輝く児童、生徒の育成をめざす。
- ・重点目標として学力の向上と集団活動によるお互いの立場を尊重できる人材育成に取り組む。



修繕が必要な中学校

モンゴル人交流支援事業（企画課）

- ◆日南町国際交流支援員の活動内容について
- ・コロナ禍のためインターネットによるゾーンモド市とのメールのやりとりが主な活動。

新石見小水力発電所（住民課）

- ◆県内にある他の小水力発電所の除塵設備について
- ・7団体のうち5団体は除塵設備を設置、2団体はスクリーンの設置となっている。現地確認は毎日もしくは2日に1回行っている。
- ◆仮設水路の復旧について県との協議
- ・落石防止ネットの張り替え工事に合わせて本復旧工事を行う。令和3年度に予算計上の予定である。
- ◆水路の管理状況について
- ・委託業者との契約内容と点検項目の確認
- ・今回の停止期間中に新たに見つかった水路の亀裂をコンクリートで補修。

日南小・中学校教育（教育課）

日南町の子どもの教育在り方検討会は学識経験者5名を含む15名で構成され、委員長には鳥取大学の矢部敏昭教授が就任し、検討を始めた。



8月26日に開催された検討会

- ◆日南小・中学校の施設整備について
- ・8月3日の学校訪問で指摘した修理箇所については工事業者に見積もりを依頼している。
- ・中学校1階のトイレ改修工事は終了、現在は体育館のトイレ改修を行なっている。

9月定例会

もつとくわしく 質疑応答

林業総合センター無償譲渡

- 問** 土地の所有者は。 **答** 日南町森林組合。
- 問** 班会への利用は継続できるか。 **答** そのように伝える。
- 問** 建物の時価は。改修予算900万円の内容は。 **答** 評価していない。屋根、設備を中心に今後何十年か使えるよう改修。
- 問** 林業アカデミー用に居室を作つては。 **答** アカデミー用の住居はアカデミーが整備する。
- 問** 行政不服審査の内容は。 **答** 無償譲渡される林業総合センター

住民票などのコンビニ交付

- 問** 課税に係る不服審査の県への負担金。 **答** マイナンバーカードがあれば全国の大手コンビニエンスストアでできる。
- 問** 利用できる。多くの店舗で読取り機を設置している。 **答** 利用範囲や手数料、経常経費は。
- 問** 住民票の写しと印鑑登録証を平日土休日時間外問わず交付できる。交付手数料300円。町負担が毎月1万円。 **答** 指定管理施設の改修
- 問** どのような方針による改修か。 **答** 小旅行化のニーズを捉えての改修。既存施設を機能強化しPRする。
- 問** 日南邑は屋根の塗替えを含むのか。新型コロナ臨時交付金の対象か。 **答** 研修棟、ログハウスの屋根の塗替えを含む。

草刈り機の導入補助

- 問** 申請書のひな型は公開されているか。 **答** 要綱の最終版とともに様式を公開する。

第二木材団地

- 問** 水源調査の金額が3千万円と大きい。 **答** 電気探査で有望な3カ所の内の1カ所を試掘調査する。
- 問** 水以外の電気、通信環境などの整備は。 **答** 電気工事は宅内のみ。通信はFTH工事整備する。進入路は町が整備する。
- 問** 工業用水利用のルールは。 **答** 第一団地同様のルールを作る。
- 問** 集会所の新築コロナ対策 **答** 床や屋根は対象か。

- 問** 今度は空調設備のみ。今後、レッドゾーンの集会所も従来の制度の対象となるよう検討する。

- 問** 来年度はどうするか。 **答** 来年度も税理士法人に相談できる態勢にした。

日南病院

- 問** 伐採範囲は。予算50万円は処分料込みか。 **答** 水路を塞ぐ可能性がある部分を中心に。処分料込みである。
- 問** 企業会計運営に係る業務支援とは。 **答** 役場職員が企業会計を扱えるようになるまで会計士等の支援を仰ぐ。
- 問** 平成30年度に会計システムを構築したが、これまでの状況は。 **答** 会計士による研修をしたが、企業会計を職員が扱えるところまで到達していない。
- 問** 委託先と委託の内容、期間は。 **答** 税理士法人に例月出納検査、予算・決算の資料作成、固定資産台帳のデータ更新を今年度末まで委託。
- 問** 農林業者の持続化給付金 **問** 町内で約3億円にのぼる給付金である。概要の説明を。 **答** 個人事業者の場合、昨年の事業収入の1/12と比べ、今年の最も収入が少ない月がその半分以上の収入なら上限100万円給付される。
- 問** 新設する発熱外来の予算は日野病院と同じ3千万円。面積は日南病院37㎡、日野病院2階建173㎡。予算は適正か。 **答** 日野病院は従来平屋の発熱外来を増築。
- 問** 日南病院はどこに増築するか。工期は。 **答** 外来診察室に隣接する花壇の部分に増築し患者入室用のスロープも新設する。年度内に完成。

中心地域整備に関する調査特別委員会 9月28日

コロナ禍の下で「道の駅」やレストランなどの売り上げ実績や利用客の動向について企画課と農林課から説明を求め調査した。

また、中心地の貸付地(日南プレカット事業協同組合)は契約期限までに返還が実行されるのかなど、議員から多くの質問が出たが、執行部の説明では具体的な進展は見られず、引き続き交渉内容について議会は注視します。

直売所の売上は、4月から6月は新型コロナウイルス感染症の影響で低迷したが、8月は回復してきている。
(前年同月比で92%、レストラン80%)

今後も軒下の朝市等で売上げ増に取り組む。

問 コロナ禍での売上げを上げる工夫は。

答 密にならないように、軒下の朝市販売を9月の4連休に開催し、昨年の倍近い売り上げがあった。今後も感染症対策を講じながら取り組んでいく。

問 ネット販売の取り組みは。

答 今年度から加工品やお米の販売を始めている。



直売所でみつけた旬の香茸

日南町が日南プレカット事業協同組合に返還を求める土地、具体的な進展なし



生山に流れる大田原水路の現状について

- ・平成30年7月豪雨、台風24号及び令和元年7月豪雨により水路がオーバーフローし、道の駅側が浸水した。
- ・平成30年台風24号により水路が破損したため、仮設パイプを設置し、水路下側に土水路を掘り、対策を実施している。
- ・被災原因となった治山堰堤側からの土砂流出の対策について、関係機関と協議を行ない令和2年～3年に改修工事を行う。

令和3年3月31日に契約が満了する貸付地の返還は、日南プレカット事業協同組合から具体的な方法が示されていない。

【委員会意見】

契約期限内の確実な返還を求める。



平成30年7月の豪雨災害（大田原）

経済福祉常任委員会 7月27日・9月17日

日南町林業アカデミー現地調査（農林課）

◆一期生の授業実績と進路について

- ・7名のうち5名が町内の農林業事業所に就職。
- ・1名は出身地へ、1名は更なる研修へ。

◆二期生の授業内容の説明と研修の視察。

- ◆三期生の募集状況について調査。
- ・現在定員10名を超すオープンキャンパス参加者がある。

【委員会意見】

開校以来順調と見受けられるが、今後見えてくるであろう新たな課題をいち早く認識され、魅力あるアカデミーであり続けて欲しい。



チェーンソー技能研修

高齢者の居住施設検討経過（福祉保健課）

令和元年度より、日南病院・日南福祉会・福祉保健課打ち合わせ会、地域包括ケア会議、介護保険運営協議会、日南町介護予防・生活支援体制整備推進協議会を随時開催し、冬季入所、有料老人ホームつくほ、かすみ荘等、今後の高齢者の住まい・施設について検討している。

◆検討会の中では

- ・介護療養病床が令和5年度で医療療養病床に転換せざるを得なくなり、要介護1・2の方の受け皿が必要。
- ・かすみ荘を建て替えるなどしてサービス付き高齢者住宅が必要。
- ・令和2年度の冬季入所をあかねの郷東上町ユニットの一部を目的外使用に転用して行う。3年度も冬季入所の対応をするか、有料老人ホームとして活用するかなど意見があった。

【委員会意見】

新築ありきでなく、既存の施設の活用も視野に入れながら対応してほしい。自分の年金で入れる施設であってほしい。

職員住宅建設の進捗と経営コンサルタント事業（日南病院）

◆病院職員住宅

- ・7月21日 職員宿舍新築工事設計監理業務入札（6社）
- ・10月15日 新築工事入札（3社）
- ・3月末日 完了受け渡しの予定で事業を進めている。

◆経営コンサルタント委託事業

2月1日、コンサルティング契約締結以来、2回の職員研修会と9回のプロジェクト会議を開催。過去における日南病院の実績を分析、今後の人口動態等考慮して介護療養病床の転換先、病床編成、病棟再編基本計画に伴うアクションプランの立案、広報誌発行など着実に進めている。

農家を対象とした持続化給付金（農林課）

国の事業で直接町が関与しない事業ではあるが、町のホームページに詳しく載せてあるので利用して欲しい。相談には対応する。

全員協議会

8月3日

◆新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策
国の交付金を活用する町の対策事業のうち、学生応援オッサンシヨウオパック事業等について協議。

◆コンテナ苗生産事業
(株)ウッドカンパニーニチナンがコンテナを用いた造林用苗木の生産に取り組みることについて協議。

◆第二木材団地における水源調査
木材団地の水源の安定確保のために水源調査を実施してきたが、結果に基づいて試掘を行うことに。

◆バイオマス発電事業
第二木材団地で町外の会社、グリーンファイナンス推進機構、日南町森林組合などが出資する合同会社2者が木材を原料とするバイオマスチップの生産とそれを利用したバイオマスガス化発電事業を計画していることについて説明を受けた。

8月26日

◆新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策
国の交付金を活用する町の対策事業のうち、自主避難所整備補助事業等について協議。

◆オオサンショウウオ保護指針策定
オオサンショウウオ保護のために外部専門家による保護管理および生息環境保全指針策定検討会を設置することについて協議。

◆オオサンショウウオ保護指針策定
オオサンショウウオ保護のために外部専門家による保護管理および生息環境保全指針策定検討会を設置することについて協議。



オオサンショウウオの生息調査

◆空き屋等リノベーション創造支援補助金事業
誘客を目的とした空き屋リノベーション支援事業の概要とスケジュールについて協議。

◆新石見小水力発電所

8月11日に発電機に木の枝が混入したことで発電停止したこと、導水路の水漏れが確認されたことによる復旧工事を実施したとの報告を受けた。

◆国へ意見書提出
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を議会から提出することに。

◆新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策
国の交付金を活用する町の対策事業のうち、インフルエンザ予防接種支援事業、小中学校等自動水栓化事業等について協議。

9月16日

◆オオサンショウウオ保護指針策定
オオサンショウウオ保護のために外部専門家による保護管理および生息環境保全指針策定検討会の設置要綱の再検討。

◆療養病床の転換
国の制度改正により日

南病院の介護療養型医療病床31床を医療療養病床に転換することを検討。

◆町民座談会の状況

日南病院が実施した町民座談会の状況について報告を受けた。



町民座談会

◆再任用に関する訴訟

元日南病院職員が日南病院を相手に再任用に関する民事訴訟を起こしたことについて報告を受けた。

◆セントラルファーム(株)の排水問題

9月上旬にセントラルファームから汚濁水が流出した事について説明を受け質疑。

10月1日

◆ゴミ処理の広域化計画
鳥取県西部地域でゴミ

処理の広域化計画が検討されていることについて、協議し、本町として広域化に参加する方針を決定。

◆木材団地造成工事

事業が進められている木材団地拡張造成工事について、今後のスケジュール等の説明を受けた。

10月9日

◆新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策
国の交付金を活用する町の対策事業のうち、避難所等ミッド設置事業等について協議。

◆タウンズネット強じん化工事

前回参加者のなかった入札を改めて公告、入札をして事業を進めるとの報告を受けた。

◆バイオマス発電事業

8月以降、関係3自治会で説明会を終え、今後企業進出協定の締結に向け協議を行う。
・原料木材の供給体制および町との関わりなどについて協議。

議会報告会 & 意見交換会を開きます

議会での取り組みを報告し、町民の皆さまと意見交換を行います。
どなたでも参加できます。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

日時

令和2年11月21日(土)
午前10時00分～12時00分

場所

日南町総合文化センター 多目的ホール

※今年は、1会場で、議員全員で行います。

【内 容】

- ・令和2年度予算と令和元年度決算の審査状況の報告
- ・各常任委員会、特別委員会からの活動報告
- ・議会や町政に関する意見交換



昨年の議会報告会 (日南町総合文化センター)

議会活動報告

(8月)

3日 総務教育常任委員会
全員協議会

7日 臨時会

26日 全員協議会

31日 議会運営委員会

(9月)

8日 9月定例会本会議

9日 9月定例会本会議

10日 9月定例会本会議

11日 決算審査特別委員会

14日 決算審査特別委員会

15日 決算審査特別委員会

16日 決算審査特別委員会

17日 総務教育常任委員会

18日 経済福祉常任委員会

23日 決算審査特別委員会

28日 決算審査特別委員会

(10月)

1日 9月定例会本会議

9日 全員協議会

13日 議会広報常任委員会

16日 臨時会

13日 議会広報常任委員会

9日 全員協議会

16日 議会広報常任委員会

13日 議会広報常任委員会

16日 臨時会

13日 議会広報常任委員会

16日 臨時会

13日 議会広報常任委員会

16日 臨時会

令和2年度

行こう！聞こう！話そう！！

日南町議会議員と

道 どれい、この町に生きる 草

にちなん議会だより

令和2年10月発行 第161号

竜樹さん 福岡県うきは市の出身で、東京の大学を卒業後建設会社に就職。西日本を中心に転勤を繰り返していました。

彩実さん 米子で美容師をしていただけ、まつ毛エクステをしたくて鳥取市の専門店に転職して知識と技術を学んでいました。

竜樹さん 現場監督として鳥取道のトンネル工事で鳥取に来ていて、二コースで鳥取市主催の街コンの開催を知り、「絶対行ったほうがいいですよ」と後輩に後押しされて、特に期待するでもなく軽い気持ちで参加しました。

彩実さん 私の誕生日に友達と食事をしているとき街コンの話題になり、一個歳も取ったし行ってみようかとその場で応募したらオッ

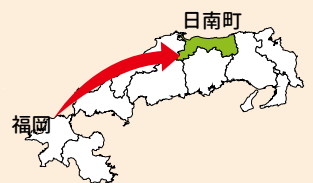


みなさんに届ける

幸せと輝き

本松 竜樹さん 彩実さん 樹くん

(上石見)



ケー、じゃあ行ってみようというノリで参加。縁ですな。

一年半ぐらい付き合ってから、和歌山に転勤、追っかけて行きました。

竜樹さん 30年の4月にグアムで挙式、6月に会社を退職して、7

月より安来の鉄鋼メーカーに再就職して米子に引っ越しました。

彩実さん 妊娠がわかって、こっちに帰ってきたい気持ちになりました。でも、主人の勤務も遠くな

り、負担がかかって大変だろうなと思って、帰ってもいいよ

と後押ししてくれました。お陰で出産を機に帰ってきました。

竜樹さん 子育て初心者で、義父さん、義母さんに色々助けてもら

って余り苦労は感じないけど、日南の雪の実力をまだ体験してい

ないのでこの冬が不安です。

彩実さん 樹の一歳の誕生日。2月19日にまつ毛エクステの店を上

石見にオープンしました。

店の名前は「Feluce (フェル―チェ)」。幸せと輝きを意味し

ています。多くの方にこの店から輝いて欲しいので、そのお手伝いができたらとお気に入ります。チャレンジ企業支援金があったから開設できたので感謝しています。

まつ毛エクステと合わせてカットや髪染めもしており、年配の方の利用も多くなってきたてありがたいです。育毛コースにも力を入れています。本当に生えてきた方もおられますので是非体験を。



フェルーチェの店主 彩実さん

編集後記

先日、人権センター主催の映画「アイ・ラブ・ピース」を鑑賞しました。

地雷で片足を失くしたアフガニスタンの少女と義肢装具士をめざす聴覚障がい者の女性との心の交流を描いた感動作でした。言葉が通じなくても「心」でコミュニケーションを取ろうとする姿、相手の使いやすさを考えて作る「思い」、多くの場面がひとの本来のやさしさを現わしていました。

全世界共通の願い「平和」へシンプルに一歩ずつ着実に歩いて行こうと思います。

SDGs 自分のできることから

櫃田 記

発行責任者

議長 山本 芳昭

議会広報常任委員会

委員長 櫃田 洋一

副委員長 岩崎 昭男

委員 岡本 健三

委員 近藤 仁志

委員 久代 安敏

委員 坪倉 勝幸

議会および議会だよりについて、ご意見をお寄せください。 メールアドレス／s0800@town.nichinan.lg.jp